

豊松協働支援センターだより・結び

令和6年12月15日

豊松協働支援
センター発行
第87号

大雪

☆笑顔で暮らせる 持続可能な地域づくり



今号より〜クローズアップ「縁」〜として豊松地域に移住されたり起業されている皆さんを紹介していきます。第1回は「西山篤雄さん」です。



☆☆とよまつむらナウ☆☆

♪ついに5億円突破！！(豊)トマトの快進撃♪

※神石高原町(豊)トマト生産出荷組合の「橋本英治(はしもとえいじ)」さんにお聞きしました。橋本さんは先代が生業としていた農業に携わりたいという想いが強くなり、16年前郵便局を早期退職しトマト栽培をメインとした農家に転身され、現在は神石高原町(豊)トマト生産出荷組合長に就任されています。



(豊) = まる豊と読んでください。

◎令和6年の売上とこれまでの推移

令和6年の売上高は5億4000万円、販売数量は1,350t(令和5年:売上高4億4000万円・販売数量1,200t)でした。推移トマト選果場が開設された平成9年の売上高は2億円で3億円を突破したのは平成23年のことでした。令和2年に4億円を達成してから今年の5億4000万円到達までのスピード感には橋本組合長も目を見張る。現在、福山市・広島市・大阪府を中心に販路拡大中です。

◎組合長としての感想

今年は売上高5億2000万円、販売数量1,300tを目標に掲げて「品質の良いトマト」をお客様の元へ届ける事を大切に、生産者・選果場スタッフ・JA・全農・配送業者・市場が連携した結果、目標を達成する事ができました。

(豊)トマトに携わっていただいた皆様に感謝申し上げます。

◎今後の展開

豊松の皆様にも「もっと(豊)トマトに関心を持っていただきたい！」の思いもあり生産者の生の声が聴ける機会を増やすと同時に「(豊)トマト見学ツアー」や「トマト栽培の体験学習」など開催し、豊松内外へ発信していきたい。(豊)トマトは必ず「とよまつむら」の将来を支える特産品となります。

◎今後の目標

売上高10億を目指す！！今年の5億円突破はあくまでも通過点に過ぎず今後は現在の2倍の10億円を目標に事業拡大を図っていきます。市場の需要はまだ十分にあり、叶わない数字ではないが課題として人材(担い手)不足の問題は大きいです。行政の力を借りながら「トマト団地」の増設及び人材確保に取り組みたい。また、県立農業技術大学の生徒さんのような農業に興味のある若者との繋がりも深めていきたい。

えにし ~クローズアップ「縁」①~

プロフィール

- ・名前:西山 篤雄(にしやま あつお)
- ・年齢:38歳
- ・出身地:福山市
- ・現住所:福山市御幸町
- ・職業:自営業



☆豊松で働く事になったきっかけ

7年前に「あるぎ倶楽部」をサイトで見つけ、農業体験に参加する中で豊松の魅力に惹かれ、遊び場として空き家を借り、そして農業を通して豊松で起業することを決めました。

☆豊松で働いての感想

現在、落花生の「おおまさり」を作っており地元の皆さんの協力をいただきマルシェやイベントで販売する中で、徐々に「ピーターもつき事業」として形になりつつあります。その他にも「暮らしのお困りごと」を解決するビジネスも展開中です。豊松の皆さんから喜んでいただける仕事なのでやり甲斐を感じています。

☆豊松への想い

とにかく人が温かく、住人のつながりを大切にされているので街と村との架け橋になりたい。自分のような豊松外からの流入に役立てれば嬉しいです。「定住と言うより」も豊松と福山の2拠点生活を心から楽しんでいます。いつも応援していただきありがとうございます。

☆今後の目標

耕作放棄地を活用し落花生の生産を拡大する。近い将来ピーナッツバター等の加工品作りにも挑戦したい。そして、新たな特産品として豊松をPRしていきたい。来年には法人化を目指しています。

◎「暮らしのお困り事」はこちらへどうぞ
050-8892-9966



豊サポ(豊松小学校サポート会)では小学校の運動場と法面の落葉収集を行いました。今年は紅葉が少し遅れたからかまだ木々に残っていましたが、昨年と同じぐらいの落ち葉の収集をすることができました。地域の方がブドウ畑や野菜畑の堆肥として利用されます。

(11月25日)

米貝山からの日の出と雲海です。
(11月20日)



神石高原「平和の千羽鶴運動」ご協力依頼について

頭は折らないでください。



毎年8月に「原爆の子の像」に千羽鶴を献呈しています。平和学習の一環と平和を願って実施しています。詳しいことは各班へ回覧を回しているのをご確認ください。豊松地域の皆さんに千羽鶴のご協力をお願いします。(折り紙は豊松協働支援センターにもあります。)



今期最後のパン教室を11月5日に行い「ミルクティーブレッドパン」を作りました。紅茶を練りこんだり、形を整えたり大変でしたが完成度100パーセントの仕上げができました。



11月9日のわくわくソーイング教室では「ちょっとしたお出かけに重宝だと思いませんか？」と「チェニック風エプロン」を製作しました。



「手作りこんにやく教室」を11月25日に行いました。こんにやく芋をゆでて、皮をむきミキサーにかけこねて丸めて湯がき、滑らかで艶の良いこんにやくが出来上がりました。試食は刺身でいただき皆さん完食です。



編み物教室は11月6日と27日の2日間でかぎ針を使って帽子を作りました。これで温かい冬が過ごせるでしょうね



※ロードス大会(豊松小学校) 寒風の中、保護者の方や保育所の子どもの声援を受けながら一生懸命に頑張りましたね。(11/28)



「おせち料理教室」(新規)を11月12日に行いました。献立は◎数の子チヌ ◎干し柿なます ◎たたき(ほう) ◎酒粕栗さんとう ◎鯛の香りごはん ◎豚肉昆布巻き ◎柚子餅入り澄まし汁 ◎先生が作って来られた ☆焼き豚 ☆黒豆の寒天です。今までのとは違つひと手間加えたおせち料理でした。お正月が楽しみですよ。

11月16日に「つまみ細工教室」(新規)を多数の方の参加で行いました。始めての方もおられて経験者と一緒に、細かい手作業を一つ一つこなしていきとても素敵な「プローチ」が出来上がりました。皆さん早速左胸に誇らしげにかざしておられました。

~2月の教室予定~

- * 手作り味噌教室 2月1日(土) * 男の料理教室 2月4日(火)
- * ものづくり教室 2月8日(土) * お菓子作り教室 2月10日(月)

● 申込み・問い合わせ ● 720-1704 広島県神石郡神石高原町下豊松741番地

豊松協働支援センター 【電話 0847(84)2226】



ご視聴を
お願いします。